

(3) 事業活動収支当初予算書

2019年4月 1日から
2020年3月31日まで

(単位:円)

区分 / 科目		2017年度 決算額	2018年度 補正予算額	2019年度 当初予算額	差異(当初-補正)	構成率	
教育活動 収入の部	学生生徒等納付金	5,188,682,250	5,141,964,000	5,093,197,000	△48,767,000	73.5%	
	手数料	120,178,044	118,213,000	118,244,000	31,000	1.7%	
	寄付金	80,709,019	79,517,000	78,443,000	△1,074,000	1.1%	
	経常費等補助金	1,154,993,602	1,115,246,000	1,133,920,000	18,674,000	16.4%	
	付随事業収入	98,560,940	100,344,000	104,355,000	4,011,000	1.5%	
	雑収入	278,804,755	352,901,000	158,886,000	△194,015,000	2.3%	
	教育活動収入計	6,921,928,610	6,908,185,000	6,687,045,000	△221,140,000	96.5%	
	事業活動 支出の部	人件費	4,622,261,697	4,582,655,000	4,505,671,000	△76,984,000	65.0%
		(内退職金関係)	(345,498,472)	(293,109,000)	(198,381,000)	(△94,728,000)	2.9%
		教育研究経費	1,830,721,157	1,973,722,000	2,223,718,000	249,996,000	32.1%
		(内減価償却額)	(506,868,651)	(504,543,000)	(516,784,000)	(12,241,000)	7.5%
		管理経費	508,810,382	518,181,000	514,257,000	△3,924,000	7.4%
		(内減価償却額)	(29,849,959)	(30,278,000)	(27,567,000)	(△2,711,000)	0.4%
		徴収不能繰入額等	17,899,200	13,965,000	13,800,000	△165,000	0.2%
教育活動支出計	6,979,692,436	7,088,523,000	7,257,446,000	168,923,000	104.8%		
教育活動収支差額	△57,763,826	△180,338,000	△570,401,000	△390,063,000	△8.2%		
教育活動 外収入	受取利息・配当金	238,665,122	240,760,000	241,196,000	436,000	3.5%	
	教育活動外収入計	238,665,122	240,760,000	241,196,000	436,000	3.5%	
	教育活動 外支出	借入金等利息	7,248,584	9,293,000	8,555,000	△738,000	0.1%
		教育活動外支出計	7,248,584	9,293,000	8,555,000	△738,000	0.1%
	教育活動外収支差額	231,416,538	231,467,000	232,641,000	1,174,000	3.4%	
経常収支差額	173,652,712	51,129,000	△337,760,000	△388,889,000	△4.9%		
特別 収入	資産売却差額	40,930,000	0	0	0	0.0%	
	その他の特別収入	65,474,670	32,967,000	10,618,000	△22,349,000	0.2%	
	特別収入計	106,404,670	32,967,000	10,618,000	△22,349,000	0.2%	
	特別 支出	資産処分差額	55,018,111	52,665,000	22,769,000	△29,896,000	0.3%
		その他の特別支出	1,298,049	29,732,000	0	△29,732,000	0.0%
		特別支出計	56,316,160	82,397,000	22,769,000	△59,628,000	0.3%
特別収支差額	50,088,510	△49,430,000	△12,151,000	37,279,000	△0.2%		
[予備費]	0	13,000,000	88,721,000	75,721,000	1.3%		
基本金組入前当年度収支差額	223,741,222	△11,301,000	△438,632,000	△427,331,000	△6.3%		
基本金組入額合計	△207,670,623	△325,175,000	△441,092,000	△115,917,000	△6.4%		
当年度収支差額	16,070,599	△336,476,000	△879,724,000	△543,248,000	△12.7%		
前年度繰越収支差額	△2,144,630,447	△2,119,981,649	△2,449,972,649	△329,991,000	△35.4%		
基本金取崩額	8,578,199	6,485,000	0	△6,485,000	0.0%		
翌年度繰越収支差額	△2,119,981,649	△2,449,972,649	△3,329,696,649	△879,724,000	△48.1%		
【参考】							
事業活動収入計	7,266,998,402	7,181,912,000	6,938,859,000	△243,053,000	100.2%		
事業活動支出計	7,043,257,180	7,193,213,000	7,377,491,000	184,278,000	106.5%		

※構成率は、経常収入(教育活動収入+教育活動外収入)に対する割合である。

【2019年度当初予算の概要について】

経常収入で220,704千円の減額となった。学生生徒等納付金では、中等教育部門の各校が生徒数増を見込んだものの、大学・短期大学部の学生数が65名減したことにより48,767千円の減額となった。経常費等補助金は、大学・短期大学部の経常費補助金が定員超過率の改善によって27,434千円増額、附属高校が管理運営費補助金の定員遵守加算(2018年度獲得)を見込まないことにより12,758千円減額、余市高校が生徒数増により一般補助の4,118千円増額を見込んだ結果、18,674千円の増額となった。雑収入は退職交付金のほか、2018年度補正予算で計上した女子中高講堂火災の保険金116,903千円及び台風被害に係る保険金分が減となり、194,015千円の減額となった。

経常支出は、人件費が退職金関係の94,728千円減額などにより76,984千円減額となった。経費は、教育研究経費と管理経費の合計で246,072千円の増額となっているが、大学・短期大学部の第一研究棟改修費用の300,000千円を修繕費に計上したことが主たる要因である。

以上の結果、経常収支差額が388,889千円悪化し、337,760千円の支出超過となった。2019年度は大学・短期大学部の第一研究棟改修の特殊要因があるものの、それを除いても支出超過となる。特に中等教育部門の合計で386,253千円の支出超過(経常収支差額比率がいずれも△20%を超過)であり、著しく収支バランスが欠ける状態である。大学・短期大学部については、18歳人口の減少期を迎え、今後の学生確保が難化することが予想されており、経営環境がますます厳しくなる。予算定員の充足による収入確保と人件費を含めた支出全体の見直しによって、収支構造の改善を図らなければならない。

特別収入は、2018年度補正予算で計上した大学・短期大学部、女子中高、附属高校のLED改修に係る補助金と助成金が減額、特別支出はLED改修などに係る資産処分差額と大学・短期大学部の過年度修正支出が減額し、結果として特別収支差額は12,151千円の支出超過となった。

予備費は、物件費予備費(消費増税を加味して計上)のほか学園政策予備費等の事業費用23,143千円を計上した。

基本金組入前当年度収支差額は、補正予算から427,331千円悪化し、438,632千円の支出超過を計上した。

基本金組入額は、大学・短期大学部の固定資産取得増により115,917千円の組入増となった。

以上の結果、当年度収支差額は、補正予算から543,248千円悪化し、879,724千円の支出超過額を計上した。

【経常収支のグラフ(経常収支=教育活動収支+教育活動外収支)】

